



# 住み続けたい子育て支援の まち しもつま

安心して子どもを産み育てることができる環境を目指し、下妻市では子育てしやすい環境づくり・特色のある次世代の教育に力を入れています。令和6年度より新たな取り組みがスタートし、さらに子育て支援の幅が広がりました。今回は、市が実施している子育て支援策を特集します。

子育て世代を  
経済的にサポート

## 3歳児以上・第3子無料！ 第1子・2子でも保育料軽減

保育所等に入所している3歳児未満の保護者の経済的負担を軽減するため、令和6年度より保育料を減額改定しました。保育料は月額最大でも39,000円。軽減率は茨城県内でも上位です！

※保育料は世帯の市町村民税所得課税額により算定

### 保育料の比較



※保育料上限額（下妻市では第8階層）での比較

## 一時預かり事業

保護者がケガや病気、冠婚葬祭、私的理由等で、一時的に保育を必要とするお子さんを保育園でお預かりするサービスです。

## 妊産婦・未 医療費無 就学児の 償化！

● 医療費助成 (マル福)  
妊産婦・未就学児の保険適用入院時食事療養も実施。費用も助成しています。

## 子育てママパパの 繋がる場

- パパママクラス ※予約制  
出産や育児を安心して迎えられるよう、妊娠中の生活や育児についての講話や沐浴等の体験を行います。
- ママサロン  
子育て中のママの楽しい集まりの場です。

## 充実の妊産婦支援

- 妊婦健診最大16回補助  
基本14回に2回を追加して補助。多胎妊婦さん(双子等)にはさらにプラス5回補助します。
- 産後ケア助成  
産後のお母さんの心身回復のために、市の契約産院等で、授乳の練習や休息など、一人一人に合わせたオーダーメイドのサポートを受ける利用料の一部を助成します。

## ファミリーサポート センター

地域の中で、育児についての助け合いを行う会員組織で、子どもの送迎や預かり等を行います。



## ブックスタート事業

「誕生おめでとう！」の気持ちを込めて、絵本の読み聞かせの方法を伝え、親子に絵本1冊をプレゼントします。



## 子育て期間

### 子育て支援センター

気軽に育児相談できるほか、イベントも盛りだくさん！子どもが自由に遊びながら親子同士が交流できる広場です。(概ね3歳未満の児童と保護者対象)



### 広がる可能性！充実の英語教育

英語教育のまちづくりを合言葉に、グローバル人材の育成を目指しています。

- 早期英語教育実施  
公立幼稚園・保育園での外国人講師による英語レッスンが新たにスタートしました。
- 英語検定料補助  
チャレンジを応援！実用英語検定料を補助します。全額：1～3級 半額：4～5級 小中学生対象年1回
- 全小中学校へ ALT(外国語指導助手)配置
- 小中学生英語キャンプの実施



### 充実の相談体制

- 子育て世代「にじいろ」  
妊娠期から出産、の相談に応じ、必等、切れ目のなの子育てを応援
- 家庭児童相談室  
18歳までのお子配ごとに応じて、応し、一人一人に

## 産前・産後

5万円

### 出産祝金

本市で生まれたお子さんの誕生を祝福し、健やかな成長を支援します。(1人につき5万円支給)

母子モ  
(ポシモ)

### ママサポしもつまアプリ (電子母子手帳)

複雑な予防接種のスケジュール管理、子育て教室・イベントなどの情報収集のほか、お子さんの成長記録にも大活躍。

ご利用は  
こちらから！



10万円

### 下妻うえるかむベビー 応援事業

妊娠中から出産・子育て期まで、経済的支援と伴走型相談支援で応援します。(出産応援ギフト5万円+子育て支援ギフト5万円)



### 他にもこんなに応援！

- 不育症検査及び治療費の助成
- 子どもの任意予防接種助成 (おたふくかぜやインフルエンザワクチン)
- 小児科医、心理士等による発育・発達相談実施
- 保護者の負担軽減を図るため、保育園等の給食費の一部を補助
- 日本スポーツ振興センター掛金全額公費負担 (小中学生対象)

下妻市では、掲載している支援のほかにも、様々な子育て支援を実施しています。詳細はこちらからご覧ください。



問 子育て支援課・健康づくり課